

- 新潟県の建設業で働く皆さんに、中部技術事務所が保有する災害対策用機械の見学および操作体験をしていただきました。
- 災害現場で活躍するさまざまな機械を間近で見学し、実際に操作を体験することで、国土交通省の災害支援の取組について理解を深めていただきました。
- 当日は厳しい暑さにもかかわらず、参加者の皆さんは真剣に説明に耳を傾けながら、楽しそうに機械の操作を体験していました。

- 内 容 災害対策用機械の見学および操作体験
- 日 時 令和8年7月17日(金) 13:30～15:30
- 場 所 中部技術事務所構内（名古屋市東区大幸南1-1-15）
- 参加者 株式会社小田島建設（37名）

【橋梁点検車 見学→】

普段は現場で使用され事務所ではめったに見られない橋梁点検車が戻ってきており、車両点検の機会に珍しい車両を見ていただきました。



【↓排水ポンプ車 見学】



参加者の感想

- ・ 普段はバックホウを遠隔操作する機会がないため、貴重な体験となり、今後の業務の参考になった。
- ・ 排水ポンプ車の排水能力は、普段工事で使用しているポンプとは比べものにならないほど迫力があつた。
- ・ 新潟と比べると、名古屋の暑さは肌に刺さるような厳しい暑さだ。



【↑バックホウ 遠隔操作体験】



【←↑照明車 操作体験】



中部技術事務所
マスコットキャラクター
「エコチュー」